



2022年7月28日

株式会社 阿波銀行

一般社団法人那賀商事の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、一般社団法人那賀商事（代表理事 角南 泰弘、本社：徳島県那賀郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	一般社団法人那賀商事
所在地	徳島県那賀郡那賀町和食郷字八幡原 29 番地 5
代表者	角南 泰弘
業種	総合商社業
設立	2021年9月14日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年7月28日



一般社団法人那賀商事 代表理事 角南 泰弘

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	労働時間の是正	過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。 発生防止にむけて様々な取組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。	① 働き方に関する社内委員会の設置	
			② 2023年度までに社内委員会3回実施	
社会・経済	女性活躍の推進	性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。	① 女性の採用数・割合の目標設定	
			② 女性雇用率を2025年度までに5%向上（2022年度女性雇用率55%）	
社会	取引先との不当取引の防止	公正な取引関係構築のため、取引先に対する金銭や納期などの不当な要求や圧迫を禁止します。	① 取引先との公正取引に関する研修の実施	
			② 年3回研修を実施	
環境・社会・経済	社会課題解決に資する商品・サービス開発	SDGsのターゲットやゴールと自社事業のつながりに関して理解を深め、今後SDGsに貢献する製品・サービスの開発に取組みます。	① 自社事業による社会的課題へのアプローチを検討・整理	
			② 2025年度までに検討、全社員へ共有	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。